

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】平成 27 年 5 月 7 日 (2015.5.7)

【公開番号】特開 2014-175038 (P2014-175038A)

【公開日】平成 26 年 9 月 22 日 (2014.9.22)

【年通号数】公開・登録公報 2014-051

【出願番号】特願 2014-41683 (P2014-41683)

【国際特許分類】

G 1 1 B 5/39 (2006.01)

H 0 1 L 43/08 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 5/39

H 0 1 L 43/08 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 3 月 19 日 (2015.3.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

装置であって、

ベースシールドと、

センサスタックと、

前記センサスタックから前記ベースシールドを隔てるベースシード層とを備え、

前記ベースシード層は、前記ベースシールドと結合されたベース結合シード区域と、前記ベースシールドとは分離されるベース分離シード区域とを含み、

前記ベース分離シード区域は前記センサスタックを囲むベース窓を覆う、装置。

【請求項 2】

上部シールドをさらに備え、

前記センサスタックを越えて前記センサスタックの方向に対して垂直な方向の前記ベース窓の寸法は、前記ベースシールドと前記上部シールドとの間の間隔の寸法の少なくとも 2 倍である、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記ベース分離シード区域は、非磁性材料の層を用いて前記ベースシールドから分離される、請求項 2 に記載の装置。

【請求項 4】

リーダセンサであって、

センサスタックと、

上部シールドおよびベースシールドと、

前記ベースシールドから前記センサスタックを隔てるベースシード層と

前記上部シールドから前記センサスタックを隔てる上部シード層とを備え、

前記ベースシード層は、前記ベースシールドと結合された結合区域と、前記ベースシールドとは分離される分離中央区域とを含み、

前記上部シード層は、前記上部シールドと結合された結合区域と、前記上部シールドとは分離された分離中央区域とを含む、リーダセンサ。

【請求項 5】

リーダセンサであって、  
センサスタックと、  
上部シールドおよびベースシールドと、  
前記ベースシールドから前記センサスタックを隔てるベースシード層とを備え、  
前記ベースシード層は、前記ベースシールドと結合された結合区域と、前記ベースシールドとは分離される分離区域とを含み、  
前記センサスタックの方向に対して垂直な方向における前記分離区域の寸法は、前記ベースシールドと前記上部シールドとの間の間隔の寸法の少なくとも2倍である、リーダセンサ。